

資料 1

いじめられている児童生徒・いじめている児童生徒に見られるサイン

1 いじめられている児童生徒に見られるサイン

いじめを受けても自分からなかなか言い出せないことが多い。複数の教職員が、様々な場面で生徒を観察し、小さなサインを見逃さないことを大切にする。

場面	いじめられている児童生徒のサイン
登校時 朝の会	遅刻・欠席が増える。表情がさえない。何となく元気がない。 体調不良を訴えるようになる。 提出物を忘れて、期限に遅れたりするようになる。 担任が教室に入室後、遅れて入室してくる。
授業中	保健室・トイレに行くようになる。授業に遅れて教室に入ってくる。 教材等の忘れ物が目立つ。急に成績が下がる。提出物に気になることを書いてくる。 机周りが散乱している。教科書・ノートに汚れや落書きがある。 決められた座席と異なる席に着いている。グルー分けでいつもはずされている。 教職員や児童生徒の発言の中で、突然個人名が出される。 特定の児童生徒の発言で、意味ありげな笑いが聞こえる。
休み時間等	給食班で、隣や前の児童生徒と机をつけようとしない。 特定の児童生徒が囲まれている。いつもオニ役や格闘遊びの相手をさせられている。 ふざけ合っているが表情がさえない。おどおどしたり、うつむいていたりする。 用の無い場所にいることが多い。一人で清掃している。 衣服に汚れや破損がある。
放課後	慌てて下校する。または、用も無いのに学校に残っている。 持ち物が無くなったり、持ち物にいたずらされたりする。 他の児童生徒の分まで荷物を持たされている。 一人で部活動の準備、片付けをしている。部活動を休みがちになる。

2 いじめている児童生徒のサイン

いじめている児童生徒がいることに気付いたら、積極的に児童生徒の中に入り、コミュニケーションをふやし、状況を把握する。

いじめている児童生徒のサイン
教室等にて仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。 ある児童生徒にだけ、周囲が異常に気を遣っている。 教職員が近づくと、不自然に分散したり、雰囲気が変わったりする。 自己中心的な行動が目立ち、集団の中心的な存在の児童生徒がいる。